

赤十字地域の絆ボランティアがスタート！

いつでも、気軽に、好きなだけ、人のため

住みよい地域をつくるためボランティア活動に興味があり、日赤職員とともに地域の皆さまに赤十字をより身近に感じていただける活動をする“赤十字地域の絆ボランティア”を広く募集します。

赤十字のボランティアとして、地域の問題を地域住民みんなで解決するための関係づくりにぜひ、あなたのお力をお貸しください。

主な活動

内 容	詳 細
☆地域の困りごとへの対応や暮らしのサポートなどの活動	・日赤岩手県支部が地域包括支援センター等と調整した困りごとや暮らしのサポートに対応した活動 ・地域住民からボランティアが直接依頼された困りごとや暮らしのサポートなどの活動（日赤岩手県支部が認めるもの） ・ボランティアの特技・資格を活かして、自ら企画した活動（日赤岩手県支部が認めるもの） 例：一人暮らし高齢者の生活支援・生きがいがづくり（高齢者サロン、趣味教室の開催）、地域イベント等での救護係、スマートフォン教室、学童保育等での子ども食堂 など ※あくまで一例です。
☆赤十字講習・防災セミナー普及活動のサポート	・日赤岩手県支部が地域住民を対象に行う「健康生活支援講習」、「救急法」、「幼児安全法」や「防災セミナー」の補助 ・ボランティア自らが実施する「健康生活支援講習」や「防災セミナー」の内容の一部（体操やレクリエーション、防災食づくりなど）の実施

ボランティア登録などのご案内

1. 登録要件

岩手県在住の 15 歳以上の健康な方（高校生大歓迎!!）

2. ボランティア登録の手順について

- (1)日赤岩手県支部ホームページに掲載の登録申請書をダウンロードする。
- (2)ダウンロードした登録申請書に必要事項を記入の上、日赤岩手県支部へ送付する。
- (3)日赤岩手県支部は登録申請書の内容を審査の上、ボランティア登録を行う。

※ホームページから申請書をダウンロードできない場合は、日赤岩手県支部から申請書を送付しますのでお電話にてご連絡ください。

3. 研修について

- (1)ボランティア登録後に日赤岩手県支部が主催する「ボランティア養成研修」に必ず参加していただきます。
- (2)日赤岩手県支部が行う、「健康生活支援講習」及び「防災セミナー」を必ず受講していただきます。
- (3)年に1回の「ボランティア研修」に可能な限り参加していただきます。

4. 報酬について

基本的に無償となります。（所要経費は日赤が負担）

5. 赤十字マークの表示について

活動にあたっては必ず、赤十字マークの付いたベストを着用いただきます。ベストは貸与いたします。

6. 表彰制度について

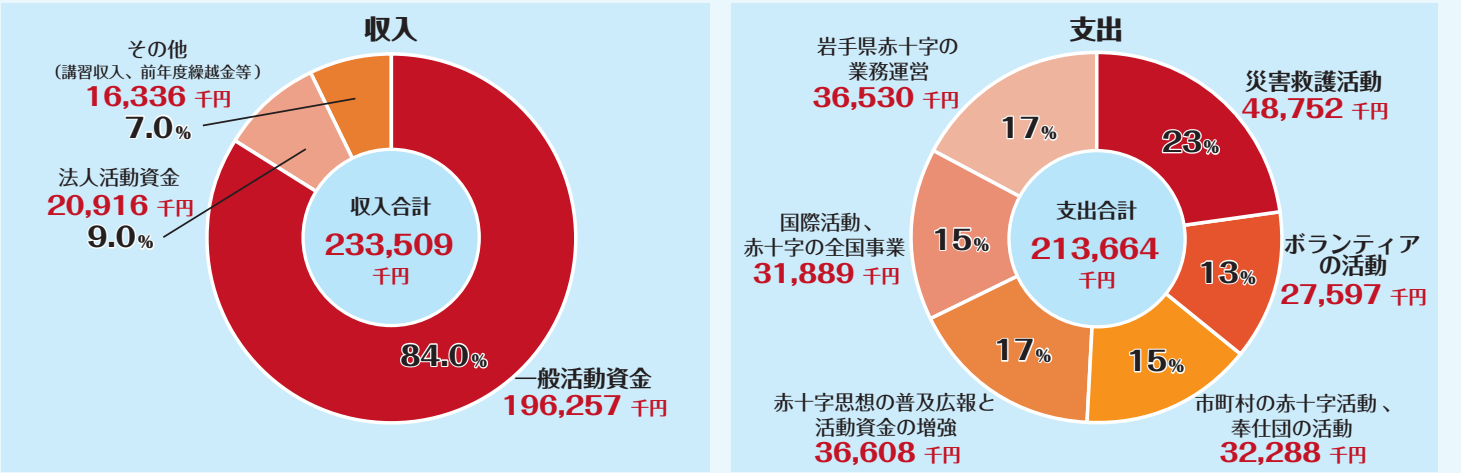
長期にわたりボランティア活動を行い、その功績が顕著であると認められた場合には「日本赤十字社有功章等贈与規則」に基づき表彰いたします。

【担当：事業推進課 TEL：019-638-3610】



令和2年度決算報告

6月15日、令和3年度第1回評議員会が実施され、令和2年度事業報告と歳入歳出決算が全て承認されました。活動資金にご協力いただきました皆さまに、改めて感謝申し上げます。



おかげさまで整備することが出来ました！



クイックテント



災害救援車

令和2年度決算の特徴

目標額 201,776 千円 実績額 217,173 千円
達成率 107.6%

岩手県支部として初めて「遺贈」による高額寄付があったことにより活動資金の目標額は達成することができました。
しかし、一般活動資金は年々減少傾向にあり、新型コロナウイルス感染症拡大等の影響もあり、「遺贈」による寄付を差し引いた場合の目標達成率は、86.4%と厳しい結果となっております。
引き続き皆さまのご支援をよりしくお願いします。

遺贈・相続財産寄付のご案内



あなたの、手となり、ぬくもりとなり。



赤十字でつなぐ、わたしの思い。



無料パンフレットを差し上げます。

近年、「自分が築いた財産を社会のために役立てたい」「故人の遺産を社会に役立ててほしい」、といった尊いお申し出が増えています。

相談される方のきっかけは様々ですが、ひとり暮らしで身寄りや相談先のない方が増えていることもあり、財産を寄付することへの関心が高まっています。

日本赤十字社は、このような尊い思いに応えるために遺贈（遺言による寄付）、相続財産寄付を承っております。

発行者

日本赤十字社岩手県支部

〒020-0831 盛岡市三本柳 6-1-10

TEL 019-638-3610



No.57

2021

夏季・秋季号

赤十字いわて

救うを託されている。



新規事業！
「赤十字地域の絆ボランティア」を募集します！！

御社のCSR活動に
赤十字事業を取り
入れてみませんか？

日本赤十字社
マスコットキャラクター

ハートラちゃん

私たちは「託して」くださる多くの方々の「救いたい」という思いを形にしてまいります。人間のいのちと健康を守るため、多くの皆さまの継続したご支援をお願いします。



日赤岩手県支部の活動は
Instagramをご覧ください。
ぜひ、フォローをお願いします。
アカウント nissekiivate



Instagram
やっています！



Instagram



特集

岩手スバル自動車(株)様に感謝状を贈呈

県内企業で初めて6台もの寄付金付き自動販売機を設置していただきました！



日赤岩手県支部での贈呈式の様子



岩手スバル自動車(株)での記念撮影の様子

6月24日、岩手スバル自動車(株)様が県内6店舗に赤十字寄付金付き自動販売機を設置していただいたことに対し感謝状を贈呈しました。感謝状贈呈式の中で渡辺社長から、「今年度の活動方針の一つとして、社員同士の話し合いの中で地域貢献をしていこうということになり、赤十字寄付金付き自動販売機の設置へとつながった。飲料を買うことが寄付につながると知って、社員のやる気も出てきたと感じている」とのお話をいただきました。

県内でも様々な企業様の設置が増えてきており、自動販売機の設置者も、飲料の購入者も、ともに社会貢献につながるという仕組みとなっております。社会貢献の一つに取り入れてみませんか？

他にも様々な企業様から導入いただいております

令和3年度4月～6月に5社14台の寄付金付き自動販売機を設置いただきました。(県内合計41台)

令和3年度設置の5社をご紹介します。

- ◆盛岡市 岩手スバル自動車株式会社様、小山田工業株式会社様
- ◆一関市 株式会社亀の子せんべい本舗様、匿名1社様
- ◆平泉町 朝田建設株式会社様



ご寄付や寄付金付き自動販売機、他、赤十字支援マークの使用、寄付付き商品の販売、赤十字講習の活用等様々な連携方法がありますので是非ご検討ください。



わたしたちは日本赤十字社の活動を支援しています。



赤十字支援マーク

企業のCSR活動に赤十字を取り入れませんか？

【担当：組織振興課 TEL：019-638-3610】



活動報告

日赤岩手県支部 TOPICS

赤十字への長年のご協力に感謝します！

5月26日、日赤岩手県支部において岩手県赤十字バイク奉仕団に対し、活動開始から15年の節目に、赤十字の表彰制度である銀色有功章を伝達しました。また、5月31日には、あえりあ遠野で、長年にわたり赤十字の「協賛委員」として活動資金募集業務をお引き受けいただいている方々に対し、銀色有功章と感謝状の表彰伝達式を行いました。これまでの長きにわたる赤十字への貢献に心から感謝申し上げます。



岩手県赤十字バイク奉仕団の皆様



遠野市地区協賛委員の皆様

防災意識を高めていただきました！

5月17日、日本たばこ産業(株)盛岡支店で防災セミナーを開催しました。社員20名が参加し、大雨・土砂災害をテーマに「災害への備え」の講義と個人ワーク「災害図上訓練(DIG)」に取り組んでいただきました。

職場を中心に危険箇所を確認し、危険が予測されるところを地図に直接書き込む作業を通して、あらためて防災について考えていただく機会となりました。終了後のアンケートでは「自分たちも地域のために何ができるか防災の観点から考えたい。」「災害時に家族との連絡方法や避難場所を確認しておきたい。」などの感想をいただきました。

防災セミナーは職場、地域の自治会・町内会、学校などの単位で開催できます。お問い合わせは事業推進課までお願いします。



災害図上訓練(DIG)実施の様子

突然の災害に備え、常に訓練しています！

コロナ禍でも災害はいつ起こるか分かりません。日赤岩手県支部では定期的に訓練を実施し災害時に備えています。3月は県内全域で震度5強以上の地震が発生したことを想定した訓練を行いました。支部災害対策本部を設置し、救護服を着用、発電機を稼働し非常用電源の確保、記録の準備、外部機関との情報収集、ボランティアセンターの設置等々の動きを確認しました。

6月は災害医療概論、災害医療対応の原則や派遣準備等の基礎的なことを講義で学んだ後、災害時の通信(衛星携帯電話・無線)、記録(クロノロ・患者一覧表等)、広域災害救急医療情報システム(EMIS)を講義実習で研修しました。今後も災害に備え訓練を継続していきます。



停電時の備え



衛星携帯電話の使用訓練

各施設トピックス

盛岡赤十字病院から

新型コロナワクチンについて

5月31日から高齢者個別接種を開始しています。予約方法は、盛岡市の予約方法に準じてご予約をお願いします。ワクチンは上腕の三角筋に注射するため、接種当日は肩を出しやすい服装が良いです。ワクチンの接種後は、体調に変化がないか15分以上は接種会場で座って様子を見ていただきます。接種後にもしアナフィラキシーが起こっても、すぐに対応が可能なよう、スタッフが待機していますのでご安心ください。



接種会場待合室の様子

岩手県赤十字血液センターから

◆予約による献血をお願いしています

献血会場での密集・密接を避けるため、また必要な輸血用血液を安定的に確保するため、可能な方には予約による献血をお願いしています。

お電話での予約方法

もりおか献血ルームメルシーでの献血のご予約は、フリーダイヤル **0120-133-343** (12/31、1/1を除く9:30~18:00) 献血者まごころ号での献血のご予約は、フリーダイヤル **0120-637-760** (平日8:30~17:00)

WEBでの予約方法

献血Web会員サービスの「ラブラッド」で献血のご予約を受けております。
※ラブラッドでのご予約は、ラブラッドへの登録が必要となります。(登録方法は右記の二次元バーコードからご参照ください)
※前日の17時までにご予約をお願いします。

献血ルームでは、特に平日午後の成分献血のご予約を募集しています。

ラブラッド

会員大募集中！

ポイントが貯まる！

検査通知が早い！



登録はこちらから >>>
※フューチャーホン(ガラケー)ではご登録いただけません。

◆新型コロナウイルスワクチンを接種された方の献血受入れについて

新型コロナウイルスのRNAワクチン(mRNAワクチンを含む)を接種された方は、1回目、2回目いずれの場合も、接種後48時間を経過していれば献血にご協力いただくことが可能です。なお、現在承認されているRNAワクチンは、ファイザー社と武田/モデルナ社製です。また、その他の種類のワクチンを接種された方は、現時点では献血をご遠慮いただいています。

*令和3年7月時点の情報です。最新の情報は血液センターホームページで公開しています。

日赤岩手乳児院から

健全な心身の発達のために(心理的支援)



心理士による心理療法の様子

2014年から心理療法担当職員を配置し、他職種の職員とともに日常生活での大人や、子ども同士のかわりの工夫を通して、子どもたちの健全な心身の発達を促す支援の充実を図っています。

日赤鶯鳴荘から

久しぶりに家族と会えました！！(面会一部解禁)



家族との面会の様子

新型コロナウイルスが流行後、利用者と家族の面会は完全禁止となっていました。7/12から一定条件のもと直接の面会が可能になりました。約1年半ぶりの待ちに待った直接の面会に、利用者・家族ともに喜びもひとしおだったようです。